

就職 進学 への扉を開くインターンシップ

高校生のうちに経験したい!

インターンシップのススメ

Recommended internship

就職 への扉

自分のやりたいシゴトが、具体的にイメージできた!

沼田 近藤さんは、熊本工業高校の2年次に1週間、インターンで来ましたね。どうしてインターンシップ先に当社を選んだのですか?

近藤 「シラサギ」って名前がかっこいいなって思ってた(笑)。

沼田 えーっ、それはうれしいなあ! 実際に経験してどうでした?

近藤 4つある全てのセクションを体験させていただきました。最初はドキドキしましたが、社員の皆さんが親切に教えてくださって。不安はすくなくなりました。

沼田 インターンシップの生徒さんが来ると、「いろんなことを教えてあげたい!」ってみんな張

り切っちゃうんですよ(笑)。

近藤 電気工事というシゴトのイメージがすごく変わりました。それまでは、建物の中の線

をつなぐだけのイメージでしたが、変電所での作業を間近に見て、熊本のライフラインを支えるすごいシゴトなんだなって感動したんです。

沼田 実際に体験してみないと、

教科書で習っただけでは分からないこともありますよね。

近藤 そうなんです。実は「電気

のシゴトって自分に向いてるのかな?」「県外就職もいいなー」なんて悩んでたんです。イン

インターンシップ 経験者

白鷺電気工業株式会社
発変電工事部
近藤 千裕 さん(21)
(入社3年目/熊本工業高校電気科卒)



”
気 軽 に 飛 び 込 ん だ ら
社 ビ ッ ト と 出 合 え ま し た
会 社 に 出 合 え ま し た
”

インターンシップって何!?

インターンシップとは、学生や生徒が一定の期間、企業などで働くことを体験し、社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てるキャリア教育の一つ。高校生で参加する人も多く、職業観の形成など、さまざまなメリットがあります。大学に進学する人も、自分の適性や将来を考える良い機会です。ここでは、インターンシップがきっかけで働きたい会社を見つけ、就職した近藤千裕さんと、近藤さんのインターンシップを受け入れた白鷺電気工業(熊本市東区御領)の沼田幸広社長にお聞きした制度のメリットを紹介します。

ターンシップに参加し、雨の日も風の日も熊本のために働いている社員の皆さんを見て、自分が働いている姿も具体的にイメージできたのがよかったですね。「めっちゃかっこいい! 自分もこ

ういうシゴトがしたい!」ってビビッときました。

沼田 それを聞いて安心しました。私たちもインターンシップを受け入れることで、近藤さんのような優秀な人材と出会うチャ

ンスを得ることができました。インターンシップは「熊本にこんな会社があるんだ」と生徒さんに体験的に知ってもらえる機会の一つ。多くの県内企業さんと活用されれば地元採

用につながると思います。熊本に優秀な人材がたくさん残ってくれば、まちも元気になりますね。

近藤 ネットの情報だけでは「自分に合うかわからないか」までは、なかなか判断できないと思うんです。実際のシゴト内容や会社の雰囲気、人間関係などをリアルに体験できるのは、インターンシップならではの。社会と接点を持つことで視野が広がり、人間的に成長できたと思います。

沼田 「シラサギ」って名前がかっこいいって思ってもらえて、本当によかった(笑)。

近藤 はい! 高校生の皆さんには、あんまり身構えしないで、軽い気持ちで飛び込んでみて! と伝えたいですね。

インターン生 受け入れ企業

白鷺電気工業株式会社
代表取締役社長
沼田 幸広 さん(43)

”
優 秀 な 人 材 と
出 会 える チ ャ ンス!
採 用 に つ な が り ま し た!
”



進学 への扉

進路の選択肢が広がり受験勉強の原動力に!

第一高校3年 住吉 雄基 さん(18)

放射線技師の仕事に興味があり、病院でのインターンシップに参加しました。放射線はレントゲン写真を撮るだけではなく、がんの治療にも大きく貢献していることを知り、自分がイメージしていたものとは大きく違うことに驚きました。また、医師や看護師など周りの医療従事者と密に連携するチーム医療の重要性や、患者さんの不安に寄り添う言葉掛けの大切さなど、コミュニケーション能力が欠かせないことも実感しました。さらに、人工臓器の作成など、工学部で学ぶ知識や技術を用いて医療に貢献できる仕事がある

ことも教えていただき、進路選択の幅が広がりました。

多くの知識と経験を持った医療従事者の皆さんと話す機会を得たことで「医療に貢献したい」という思いがますます強くなり、受験勉強への原動力にもなっています。インターンシップは、大学進学を考える自分にとっても進路選択のヒントがもたらした貴重な体験でした。自分の適性を知り、将来について考えるきっかけとなったと思います。



インターンシップ受け入れを検討中の事業所の方はぜひ活用を!

●キャリアプランニングスーパーバイザー

県教育委員会では、県内高校生のインターンシップの充実や県内企業への理解促進のため、平成31年4月から県内企業と学校をつなぐコーディネーターを高校教育課に配置しています。

(問) 高校教育課産業教育指導班
☎096-333-2717



キャリアプランニングスーパーバイザー
藤原 良弘 さん

熊本県教育委員会 career planning 事業所情報検索データベース

県教育委員会では、インターンシップを通して生徒の職業観や勤労観、さらには進路を主体的に選択する力を育成することをめざし、「事業所情報検索データベース」を運用しています。このデータベースでは、インターンシップの受入ができる県内の事業所を、地域別・業種別・職種別に検索することができ、事業所のホームページにもリンクしているため、進路研究などに活用することができます。また、職場訪問、課題研究等プロジェクト学習、技術者や講演会の講師の派遣に協力いただける事業所の検索も可能です。



(問) 高校教育課産業教育指導班 ☎096-333-2717
データベースはこちらから ⇒ <http://intern.higo.ed.jp/>